

電人ザボーガー (2010)

メディア 映画

ジャンル 特撮 ヒーロー アクション

製作国 日本

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2011/10/15

公開情報 キングレコード=ティ・ジョイ

映倫 G

【キャッチコピー】

あきらめるな！立ち上がれ！

【解説】

1974年から75年にかけてフジテレビで放映された伝説的特撮ヒーロー番組を「片腕マシンガール」「ロボゲイシャ」の井口昇監督で完全映画化。主人公・大門豊と彼の命令のみに反応するロボット“ザボーガー”の活躍を、往年の特撮テイストあふれるタッチで描き出す。「青年期の章」と「熟年期の章」の2部構成。主演は青年期に「炎神戦隊ゴーオンジャー」の古原靖久、熟年期に「空気人形」の板尾創路。

<第1部：たたかえ！電人ザボーガー！>国会議員の若杉議員を名指しする犯行予告を受け、厳重警備が敷かれる中、サイボーグ組織Σ（シグマ）のメンバー、ミスボーグが現われる。そこに、Σの野望を打ち砕くべく、秘密刑事、大門豊とその相棒、電人ザボーガーが立ちはだかる。互いの宿命を背負い、壮絶な戦いを繰り広げる大門とミスボーグだったが…。

<第2部：耐えろ大門！ 人生の海に！>25年後の大門は、総理大臣となった若杉の運転手をしていた。ついにはその職も失い無一文に。そんな時、再びΣ（シグマ）が出現。老骨に鞭打ち、再び戦いの場に舞い戻る大門。だが、そんな彼の前に、Σの手先となったザボーガーの姿が…。

【クレジット】

監督	井口昇
監修	鷺巣詩郎
アクション監督	カラサワイサオ
企画	ピー・プロダクション
エグゼクティブプロデューサー	大月俊倫
プロデューサー	池田慎一 千葉善紀
原作	ピー・プロダクション
脚本	井口昇
キャラクターデザイン	西村喜廣
撮影監督	長野泰隆
美術	福田宣
編集	和田剛
音楽	福田裕彦
オープニングテーマ	高野二郎
特殊造型監督	西村喜廣

『戦え！電人ザボーガー』

VFXスーパーバイザー
照明
録音
助監督
出演

鹿角剛司
安部力
永口靖
土岐洋介
板尾創路
古原靖久
山崎真実
宮下雄也
佐津川愛美

デモ田中
岸建太郎
島津健太郎
佐藤佐吉
山中アラタ
石川ゆうや
松浦祐也
村上浩章
亜紗美
村田唯
泉カイ
谷川昭一郎
高尾祥子
木下ほうか
松尾諭
関智一
増本庄一郎
きくち英一
渡辺裕之
竹中直人
柄本明

Demo
Tanaka

大門豊（熟年期）
大門豊（青年期）
ミスボーグ
秋月玄
AKIKO

中野刑事
松江刑事
村田大臣
エレキアンデス
アパッチドリル
眼帯男爵
バーナー8
キングアフリカ
ラガーレッド
ラガーイエロー
ラガーブルー
米倉議員
愛人・ユミ
若杉議員
役人
職業安定所職員
労務者
大門豊（老年期）
新田警部
大門勇博士
悪ノ宮博士

（友情出演）
（友情出演）
（友情出演）